

**第66回大磯西行祭
献詠俳句・短歌入選作決定!!**

皆さんから募集しました第66回大磯西行祭献詠俳句・短歌の各部門の入選作品が決定しました。

選者の献詠された句・歌及び入選作品は次のとおりです。(敬称略・学校は応募時のもの)

【選者】

◎献詠句

本井 英

うち仰ぐ富士の近さに西行忌

山田 真砂年

円位忌の怒濤の足裏に聞いてをり

岸本 尚毅

大磯の町の人々西行忌

山西 雅子

ほのぼのと老松に日や西行忌

今村 妙子

さへづりや遊子に開く円位堂

◎献詠歌

柳 宣宏

山道にすみれを見たるよろこびは今日いちにちに余りあるなり

今井 恵子

脚を組み解きふたたび組み直しタブレット少女の思案はつづく

花山 多佳子

震災の日より十日ののちに來る春の彼岸はかなしきものを

【応募入選作品】

◎献詠俳句

〈一般の部〉

応募総数453句

第一位 神奈川県茅ヶ崎市 塚本 治彦

鹿尾菜刈り終へて真水に洗ふ鎌

第二位 神奈川県横浜市 大坪 正美

枯蔓となりて名前を失へり

第三位 神奈川県中郡大磯町 前田 恵美

日脚伸ぶ木の口をして土人形

第四位 千葉県千葉市 松田 素風

杭のみの瀬しづきとなる崩れ築

〈小学生の部〉

応募総数21句

第一位 平塚市立富士見小学校 西海 伸哉

小クワガタ小さいけれどかずいるよ

第二位 大磯町立大磯小学校 宇野 美咲

ゆきむしがゆきのはじめをしらせるよ

第三位 大磯町立大磯小学校 長谷川 晴香

手がまつ赤たくさんつくった雪だるま

第四位 大磯町立大磯小学校 梅山 容子

秋風よ私をどこかに連れてって

〈中学生の部〉

応募総数35句

第一位 宮城県右沼市立岩沼中学校 藤川 大心

随神門雪解け水に照らされて

第二位 済美平成中等教育学校 (愛媛県) 青山 和加

桜散る哀しきことをつづる手よ

第三位 宮城県右沼市立岩沼中学校 後藤 嘉杏

遠くてもつながる想い天の川

第四位 宮城県右沼市立岩沼中学校 佐久間 遼多

たんぽぽを賽銭代わりの子どもかな

◎献詠短歌

〈一般の部〉

応募総数272首

第一位 埼玉県日高市 横田 武志

終戦後軍服を着た担任がうまいかと聞く脱脂粉乳

第二位 京都府京都市 小池 ひろみ

不思議だね君が隣にいるときは虹をたやすく見つけてしま

第三位 神奈川県小田原市 川口 克子

グータッチに言葉はいらないマスクする君と我との擦れ違

第四位 愛知県岡崎市 西村 愛美

幸せな束縛だった猫のため海外旅行をあきらめていた

第三位 宮城県岩沼市立岩沼中学校 渡邊 翔

空の色が青い青いと言っけれど私は少し色盲がある

第四位 大磯町立大磯中学校 樋口 裕子

塾終わり一人で歩く夜の道見上げる空には光るものあり

〈高校生の部〉

応募総数57首

第一位 岐阜県立飛騨神岡高等学校 井上 歩香

夢が何か決まらぬ吾に苛ついて曇った空を混ぜたくなった

第二位 星野高等学校 (埼玉県) 砂長 陽咲

背伸びして目線の高い靴を履く君が私に振り向くように

第三位 岐阜県立吉城高等学校 荒木 千尋

グラウンドの雪の地上絵眺めつつサッカー部の君の背追いかける

第四位 岐阜県立吉城高等学校 倉家 るみ

すぎつ歯の幼き私笑いたる祖母の待ち受け何時変わるのか

産業観光課 ☎内線334
鳴立庵 ☎(61)6926